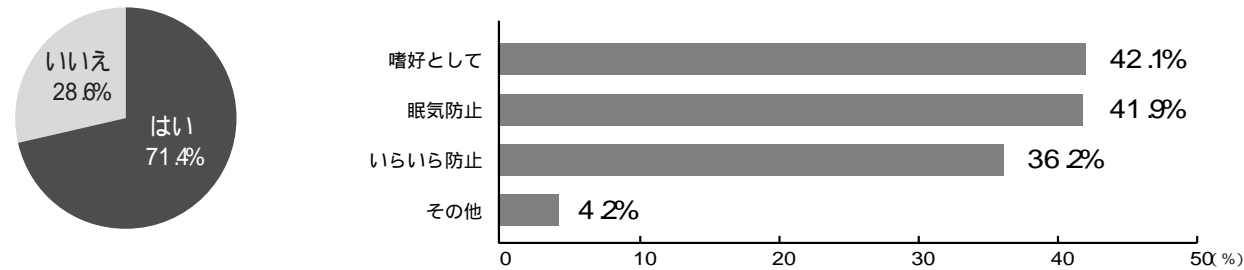


4 あなたは、運転中にたばこを吸いますか。

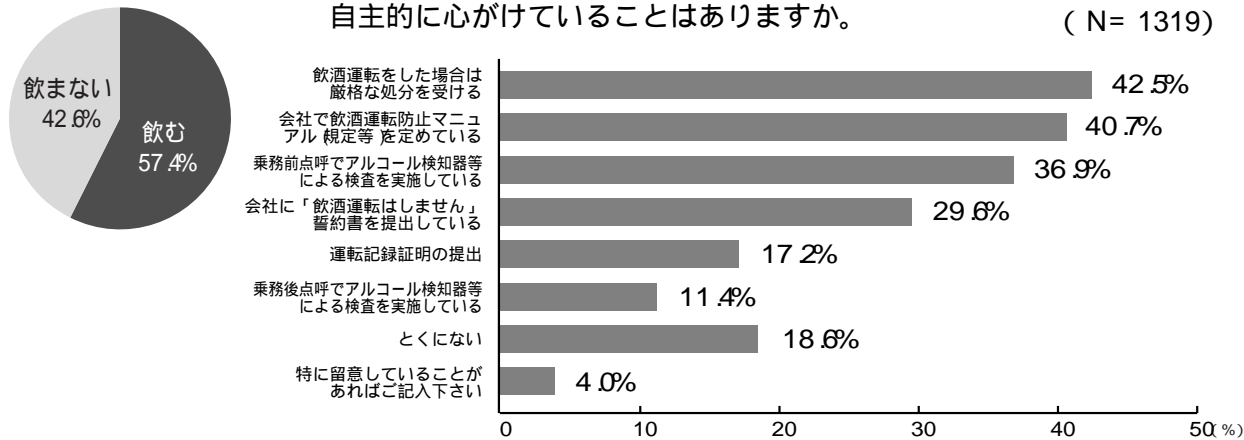
(N= 2392) 運転中にたばこを吸う方にうかがいます。 (N= 1648)



日本の成人男女の平均喫煙率は26.0% (たばこ産業「平成18年全国たばこ喫煙者率調査」より) に対して、ドライバーという仕事の性質上非常に高い喫煙率となっています。

5 あなたは、ふだんお酒を飲みますか。

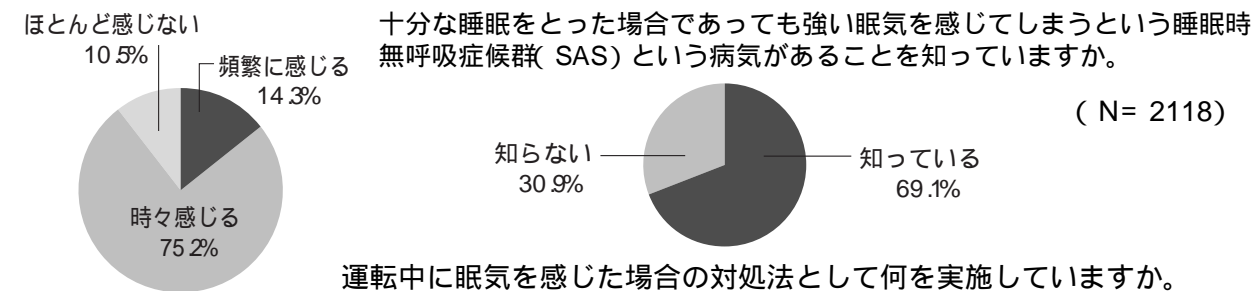
(N= 2380) 飲酒運転防止のため、会社で実施していることや自主的に心がけていることはありますか。 (複数回答可) (N= 1319)



ここ数年、厳罰化が進む飲酒運転。事業者・ドライバーとも、その撲滅に真剣です。「飲酒運転をした場合は厳格な処分を受ける」が1位。設問以外の留意点として「運転するまで8時間以上ない時は飲まない」「飲んだら絶対乗らない」「家に帰った時だけ飲む」などが目立ちました。

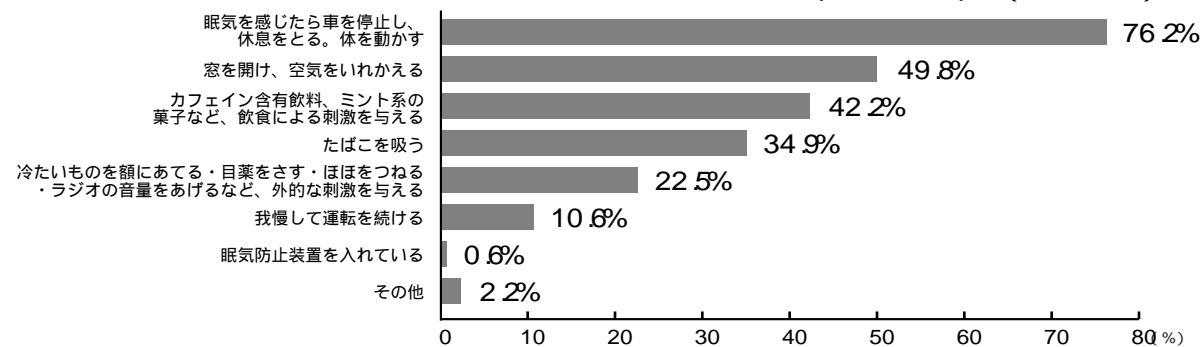
6 運転中に眠気を感じたことがありますか。

(N= 2366) 眠気を感じたことがある人にうかがいます。



十分な睡眠をとった場合であっても強い眠気を感じてしまうという睡眠時無呼吸症候群 (SAS) という病気があることを知っていますか。

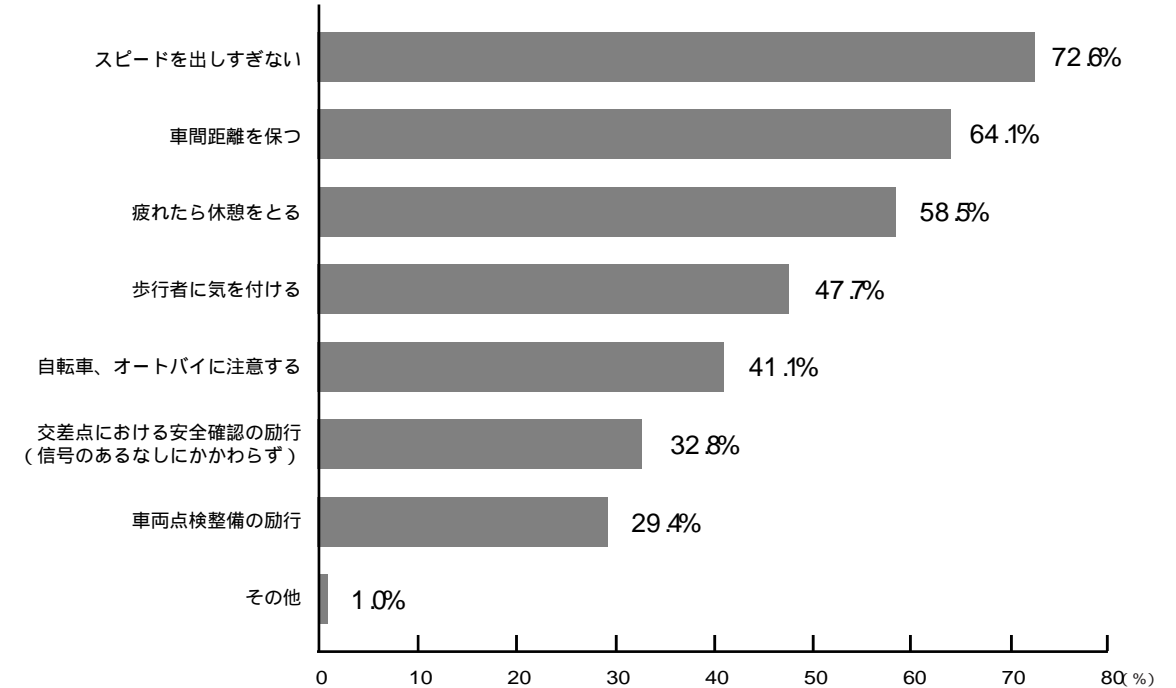
運転中に眠気を感じた場合の対処法として何を実施していますか。 (複数回答可) (N= 2073)



約9割のドライバーが、眠気を感じたことがあると回答。また、睡眠時無呼吸症候群 (SAS) をほとんどのドライバーが知っており、眠気を感じたら8割近いドライバーが停止すると回答しました。

1 安全運転のため最も心掛けていることは何ですか。

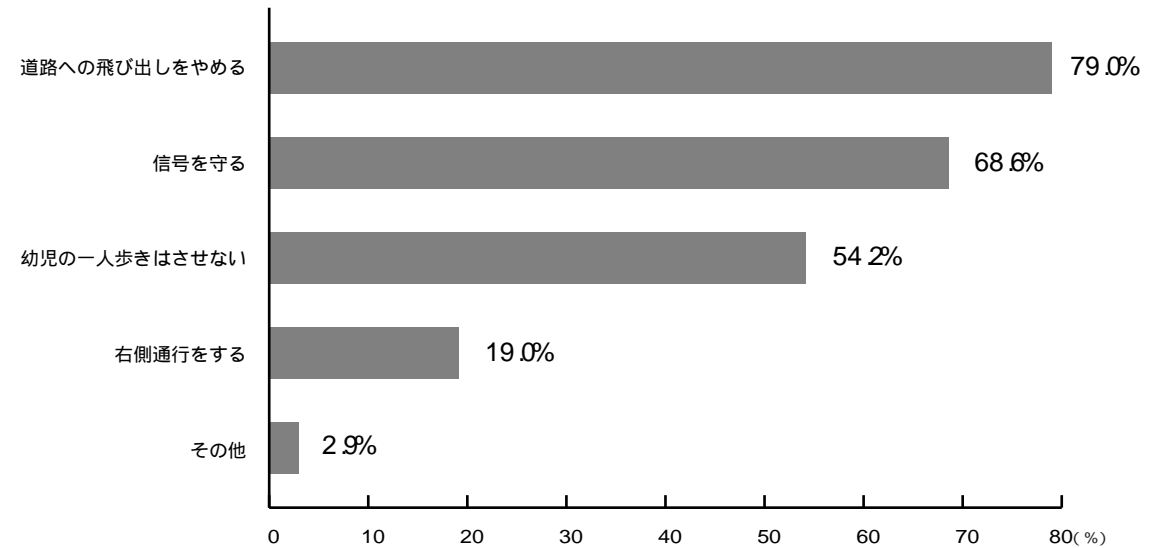
(複数回答可) (N= 2378)



トラックドライバーの安全に対する意識は年々増加。「スピードを出しすぎない」「疲れたら休憩をとる」「車間距離を保つ」は、トラックドライバーにとっては常識。

2 事故防止のために、歩行者にとくに望むことは何ですか。

(複数回答可) (N= 2369)



事故の撲滅にはドライバー同様、歩行者側も基本的な交通ルールを守ることが不可欠。市民一人ひとりに、交通ルールに対する意識の向上が求められます。